

## (2) 不断の検証、2030年目途の検証

エネルギー・環境戦略に関する国民的な議論に終わりはない。国民各層が絶えず高い関心と正確な知識を持って議論を継続し、エネルギー・環境分野の合理的な政策選択を促さなければならない。不断の検証、2030年目途に行う検証を、国民的な課題としてのエネルギー・環境の選択を柔軟に行う礎とする。

事態の変化に機動的に対処できるよう、エネルギー・環境会議が政策の実行について監視を行う。常に、国際的なエネルギー情勢、地球環境を巡る国際的な情勢、技術革新の動向、国民の信認などの動向を把握しながら、情報を提示する。

また、どのシナリオを選択しても、エネルギー・環境の選択は、国際的なエネルギー情勢や地球環境を巡る国際的な情勢、技術革新の動向、原子力安全に対する国民の信任などに左右されることから、これらを踏まえ、2030年を目途に、大きな方向性に関する検証を行う。